



並木中等story

令和4年5月11日号

目を見て話を聴いていますか？

かつて、私は人の顔を見ながら話をするのが苦手でした。何か恥ずかしい気持ちがあったのです。しかし、教育相談を学んでいて、先生から「相手の話をきちんと聴こうとするならば、聴かせてもらうという気持ちで、相手の目を見ながら話にうなずいたり内容を確認したりしなければいけない。」と指導をされました。話をする人は、目を見て聴いてもらうことにより、“しっかりと聴いてもらえている”と思うのです。さらに、うな

ずいたり、話を反復することにより、“話していることが伝わっている”と思うのです。

しっかりと聴いてもらっていると感じると、もっと話をしたいと思うようになります。一方、よそ見をしたり、あくびをしたりしながら聞いていると、“この人は聴いてくれない”となります。さらに、話の途中で別の話題を持ち出したら、その時点で“この人には話をしても無駄だな”と思われることとなります。聞くではなく“聴く”意識で話をしてみてください。



《祝！文部科学省教育課程研究実践協力校指定》

文部科学省から連絡があり、本校が本年度、物理及び科学の科目で教育課程研究実践協力校に指定を受けました。昨年度、一昨年度の地理の指定に続き、3年連続となります。本校では新学習指導要領の観点別評価について研究を深めてまいります。